

## 新たな子ども・子育て支援制度への取り組みは

～支援充実に調査～



みや なり あき よし  
宮 成 昭 義

**質**  
幼児期の学校教育・保育を総合的に推進する新たな子ども・子育て支援制度が平成27年4月から実施され、支援体制の仕組みが大きく変わろうとしている中、本市としてどのように取り組んでいくのか。

この制度では、保護者が子育ての第一義的責任を有すると、本的認識の下に、地域の充実などを総合的に推進することとしています。

本市も、子ども・子育て関連3法の制定を受け、「市子ども・子育て会議」を発足させ、平成25年10月には第1回目の会議を開催し、実態調査を実施しています。

今後は、この実態調査の集計分析を基に、幼児期の学校教育、保育の総合的提供、保育の量的拡大と確保、地域の子ども・子育て支援の充実などについて調査審議していきます。

**答** 市長

## 千歳町中心部などへのアクセス整備は

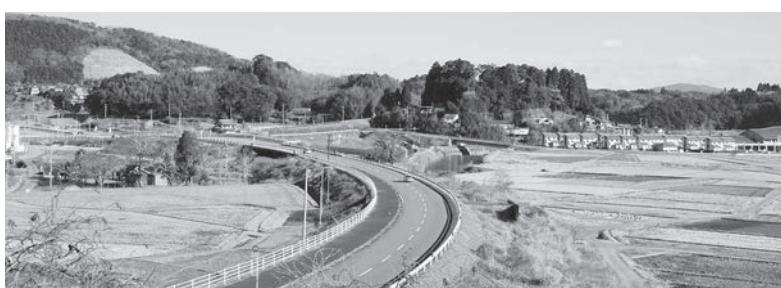
平成26年度には用地買収を行つ

**質**

千歳インター・や三重新殿線バイパスからの千歳支所周辺および総合グラウンドへのアクセスは分かりにくく、その進入しづらいが、その進捗・整備状況は。

**答** 建設課長

市道下山・片島線の県道三重・新殿線バイパスへのインター化は、平成26年度には用地買収を行い、本工事に着手し、平成29年度を目指と見て、現在協議を進めているところであります。



特に国道57号高架については、大型車両が通行可能な4・5メートルを確保する計画があり、国土交通省佐伯河川国道事務所に委託する計画で協議を進めており、この機会に千歳町中心部への案内標識についても整備するよう強く要望していきます。



# おのゆうじ 小野勇治

様々な機能を併せ持つた多機能型直売所として利用できないか検討しています。

## 転作制度の変更にどう対応するのか

）収益性の高い農業の展開を推進（

質

6次化により自立する  
とあるが、商品開発  
をどう進めるのか。

答

6次化の成功例として道の駅、あねさん工房などがあります。

答  
市  
鄉

今年度は、地域資源の調査・発掘作業を行い、来年度以降、市内外の新たな販路開拓を見据えた戦略を立てるとともに、大学や企業と連携を図りながら商品開発を行つていきま

答  
市長

プランド確立の定義とは。

質 市長 各支所の空きスペー  
スを販路開拓の計画と  
しているが、その展開  
は。

題は。

質

夏秋ピーマン、白ねぎは県の統一ブランドとして、作付け面積を着実に拡大してきたところです。

質

アジアを見据えての  
情報発信の展開とは。

答  
市長

韓国や中国を主体にした東アジアの双方向アンテナとして、福岡市にアンテナショップの設置を検討します。

答市長

転作制度の大きな変更に、どう対応するのか。  
答 市長

質

※ 地域認証制度＝市内の農産物や農産物加工品を販売する際に、安心安全などからの基準を基に認証を行いブランド化を図る制度。  
※ アンテナショップ＝企業や自治体などが自社（当該地方）製品の紹介や消費者の反応を見る目的として開設する店舗。